

物的環境に関連するインシデント・アクシデント事例

事例番号466

発生場所	病室	精神・意識障害の有無	リスク B. 物の性能のリスク D. スタッフによる物の不適切な使用・利用・選択・設置・確認不足によるリスク
発生場所（その他）		あり	
関連したもの	機器 コード	発生内容の分類 転倒	

発生内容	患者によるスイッチ遮断により、センサーマットが作動しない状態での転倒。
------	-------------------------------------

概要	徘徊防止用にベッド上に設置するセンサーマットのスイッチが遮断されていた。深夜に患者が離床したが、センサーマットのアラームは鳴らなかった。患者は病室入り口で裸足、仰臥位で転倒していた。後頭部に挫創を認め、創傷処置を行った。バイタルサインは安定していた。日勤帯で頭部CT検査施行し、異常を認めなかった。この転倒以前にも患者が音量スイッチを無音状態にしており、その状況で病室入り口まで徘徊していた。
----	--

要因	・スイッチ遮断によりセンサーが停止する。 ・患者が病室内のセンサーマットのスイッチを遮断することが出来る。
----	--

対策	・センサーマットのコードやスイッチを患者から見えないようにセッティングする。 ・確実に状態を観察できるよう、ナースステーションに近い部屋へ患者を移動した。
----	--

参照	
----	--